

【記載例】

農地転用計画書

(事業計画書)

1 転用者（申請者）の住所・氏名

氏名	年齢	住所
水川目 三太郎	45	むつ市大字〇〇〇字〇〇××番地

2 継続転用の有無 なし あり（あり場合は、下の欄へ記入すること）

第1期工事 年 月 日から着工し、年 月 日まで

その施設の面積 m²で転用の面積 m²

第2期工事 年 月 日から着工し、年 月 日まで

その施設の面積 m²で転用の面積 m²

3 転用の目的に係る資金の総額 (単位：万円)

土地購入費	建物及び施設の建築費	土地造成費	その他の経費	総額
万円	2,700 万円	300 万円	万円	3,000 万円

4 転用の目的に係る事業及び概況

建築物 (工作物の名称)	建物の 総棟数 棟	建築面積 (工作物の面積) m ²	建築費用 万円	資金調達		備考 借入金の内訳(借入先)
				イ 自己	ロ 借入	
農業用施設 (牛舎)	1	500.00	2,700	イ 自己	700	〇〇銀行〇〇支店
				ロ 借入	2,000	
				イ 自己		
				ロ 借入		
				イ 自己		
				ロ 借入		

5 土地造成費及び造成費見積りの内訳

(1) 土砂をもって盛土して1 m²あたり費用 円で合計 円

(2) 現在地を整理するだけでその経費の合計 7,000,000 円

(3) その他の方法及び経費 () 円

6 転用後利用する一般道路施設の有無

(1) 転用地までの幅員 3.00 メートル以上の道路がある
これは、 国道、 県道、 市道、 私道、 農道 である

(2) (1)の道路はないが、施設工事中（背は転用許可であるか、ある場合は許可年月日）
(年 月 日許可)

(3) 下水路（汚水及び廃水）の施設はどうか、その内容
合併浄化槽で浄化後、浸透柵で処理

7 転用の時期

工事着手は 令和〇〇年〇〇月〇〇日 頃

工事完成は 令和〇〇年〇〇月〇〇日 頃

一般操業（利用）は 令和 年 月 日 頃

完全操業（利用）は 令和 年 月 日 頃までに

8 転用後の事業内容と予想収益

事業名	1. 事業の明細	
	牛舎新築工事	2. 年間総所得
3. 操業経費		6. 予想純益
4. 雇用人数		7. その他
万円		万円

9 転用すべき土地の立地状況（付近の状況を具体的に）

市役所から北に〇〇.〇km、〇〇駐輪帯から西に〇〇km、国道〇〇〇号から東に〇〇km入ったところに位置している

10 転用する土地を選定した理由（交通、事業目的の発展との関連状況、環境等につき具体的に）

申請地は、現牛舎の隣の農地にであり、幼牛も今後増頭することから、ストレスを与えないよう個々の頭枠を確保するため

11 申請の事由の詳細（転用しなければならない事由と拡張移転、借地解消等の場合は既設のものをどうするか等を具体的に）

畜牛を増頭する計画により、現在の牛舎が狭くなったため

12 申請土地を転用することにより近隣の農作物（又は人畜、公衆衛生上）に被害を及ぼすことがないか、あると予想される場合は、その防除施設の内容（具体的に）

周辺は、申請者の親が所有する農地であるので、被害を及ぼす農地はない。
汚水、雑排水は合併浄化槽で洗浄後、浸透柵で処理するとともに雨水も浸透柵を使い、外部に流出しない計画でいる